

ごあいさつ



豊田市長
太田 稔彦

新年あけましておめでとうございます。令和6年の新春にあたり、謹んでお慶び申し上げます。神谷県議並びに神谷かずとし後援会の皆様におかれましては、日ごろより、県政及び市政の発展のため、インフラ整備や観光活性化等にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。

皆様のご支援のおかげで、昨年は、全国初の自治体主催によるフォーラムエイト・ラリージャパン2023の開催をはじめ、地域共生社会推進全国サミット、子どもの権利条約フォーラムといった全国規模の催しを誘致・開催することで、積極的にまちの活性化に取り組むことができました。さて、本年は、豊田市博物館が開館するほか、愛知・名古屋 2026 アジア・アジアパラ競技大会を見据え、本市の玄関口である豊田市駅周辺の整備を進めることで、魅力あふれるまちづくりに取り組んでまいります。年頭にあたり、市政への変わらぬご支援、ご協力を賜りますとともに、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



衆議院議員
八木 哲也

明けましておめでとうございます。皆様の今年一年のご安寧を心より祈念申し上げます。さて、昨年暮れは皆様に政治に対する、疑念、不信感を起こす事態になり、申し訳なく思います。政治は安定させなければなりません、そのベースに政治に対する信頼が大切であります。そのことを心に刻み立て直しのため頑張っていきますので、変わらぬご指導をよろしくお願いいたします。昨年はコロナ感染が2類から5類になり、地域の活動もコロナ感染以前に戻り始めました。いろいろな行事に参加させていただき、人と人とのつながり「絆」の大切さを痛感いたしました。日本を取り巻く課題はたくさんあります。課題の大小にかかわらず、解決のための第一歩は「絆」にあるような気がいたします。神谷県議、各地区市議を中心に明るく住みよいまちづくりに取り組んでいただくようお願い申し上げます。

神谷かずとし県議を囲む 親睦ゴルフ大会

冬の気配を感じながら小春日の下202名の皆様が次々とカートで出発され、懇親会と表彰式を無事終えることが出来ました。新型コロナウイルス感染症の制限解除後、初となる大会で、多くの方にご参加いただきましたこと、心より感謝申し上げます。また、例年とは違う方式で開催させていただきましたが、開催にあたり至らない点をお詫び申し上げ、今回も円滑な進行にご尽力を頂きましたロイヤルカントリークラブの皆様へ心から御礼申し上げます。



- 総合の部
- 優勝 岩月 暢之さん (東田) (代理) 写真中 永田 健次さん (東田)
 - 準優勝 佐竹 正さん (大林) 写真右
 - 3位 小野 雅道さん (地域創造研究会) (代理) 写真左 松本 剛範さん (地域創造研究会)
- 女性の部
- 優勝 筑紫 裕子さん (女性部) 写真中
 - 準優勝 鈴木 貴子さん (こうゆう会) 写真左
 - 3位 高橋 南子さん (御幸本町) 写真右

今後の後援会行事予定

**神谷かずとし後援会
2024年
伊勢神宮参詣の旅**
令和6年1月19日(金)

新型コロナウイルス感染に伴う状況により、開催中止となる可能性があります

情報発信中! 多くの方のご登録をお願い致します

ブックマークは
お済みですか?

神谷かずとし
ホームページ
リニューアルしました!

後援会公式
LINE

ホームページからも追加できます

神谷かずとし後援会事務所

〒471-0841 豊田市深田町1丁目81番地 TEL(0565)77-2001 FAX(0565)77-7304

神谷県議と語りませんか?

青年部座談会を開催しませんか? ご希望の地区はお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 TEL (0565) 77-2001

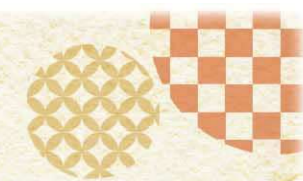
お気軽にお立ち寄りください。



大地

daichi

発行所 神谷かずとし後援会
〒471-0841 豊田市深田町1丁目81番地
TEL (0565) 77-2001 FAX (0565) 77-7304
発行責任者 奥田清仁
発行日 令和6年1月1日



ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また日頃より皆様方の温かいご支援をいただき心より感謝申し上げます。

自動車産業は100年に1度の大変革のときと言われ、カーボンニュートラルに向けてEV化が進行しています。さらに異常気象、疫病の蔓延、国際紛争、急激な物価高など、思いもよらない出来事が毎年のように起こり、大変革への対応を余儀なく求められます。一方では、確実に予想されることは我が国の少子化による人口減少と、さらなる高齢化社会の到来です。このような状況の中、苦しんでいる事業者、生活者の生の声を聞き施策に反映させていくことが政治家の役割であります。課題は山積みですが、国づくり・地域づくりは「ひとづくり」です。「子育ては最大の社会貢献」をキーワードに「ひとづくり」のための「未来への投資」に挑戦して参ります。今後とも皆様からご付託に応えるため、地域の皆様方の声に耳を傾けてまいりますので、ご指導・ご鞭撻をお願いいたします。

結びに今年一年、皆様とご家族様のご健勝とご多幸をお祈りし、年頭の挨拶といたします。

神谷かずとし

会長のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様には健やかに新年を迎えられた事とお慶び申し上げます。旧年中は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。2022年2月に始まったロシア軍のウクライナ侵攻は未だ収束の兆しも見えず泥沼化の様相を呈しております。そして新たに中東ではパレスチナの武装組織ハマスがイスラエルに対して、突然かつてない規模の攻撃を仕掛けました。現在もイスラエルの Hamas 掃討作戦が続いており双方の死者数が1万人を優に越える悲惨な状況となっております。一日も早く戦争が終結し平和が訪れる事を願うばかりです。ようやく新型コロナウイルス感染症も収束し、安全で安心した日常の暮らしを取り戻す事が出来るようになってまいりました。統一地方選挙も無事に終える事ができ様々な問題を抱えながらではありますが、希望を持って新たな時代を神谷県議と日頃から応援頂いている皆様と一緒に創っていきたくと思っております。今後とも皆様には多大なるご支援を頂きたくお願い申し上げますと共に、今年1年が皆様にとって穏やかな幸多い1年になります事をご祈念申し上げます。



神谷かずとし後援会 会長
奥田 清仁

県政 レポート

活動報告



議会報告

1. 常任委員会 福祉医療委員会 委員長

■エネルギー・食料品価格等の物価高騰による影響を緩和するため、福祉関係事業所、保育所、子ども食堂、医療機関等への支援、結婚を希望する方の出会いの場の創出のための予算審議

2. 特別委員会 カーボンニュートラル調査 特別委員会 委員

■脱炭素社会に向けた最先端のエネルギーについて調査



議会一般質問 令和5年6月22日

1. WRCラリージャパン2023の開催について

■この地域が日本を代表するモータースポーツの中心地となるためには、ラリージャパンを継続開催する必要があります。そのための機運を醸成し、国内外のラリーファンを迎え入れる体制づくりが必要です。豊田市が主催者や興行主となったラリージャパン2023への愛知県の関わり方について質問しました。

2. 森林クレジット制度の活用について

■今年のスギ・ヒノキ花粉の飛散量は例年値を超え、花粉症による経済損失も無視できるものではありません。政府より、発生源対策、発生の予測、予防、治療と様々な対策を盛り込んだ花粉症対策の全体像が取りまとめられました。こうした取組を県においてもしっかりと進めるため、スギ、ヒノキの人工林を生かす方策の一つとして、国が創設した森林クレジット制度の活用について質問しました。

3. 中小企業における ワーク・ライフ・バランスの推進について

■ワーク・ライフ・バランスの推進は、労働力人口の減少が進む中で、誰もが生き生きと働きながら、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択できる社会を実現するために不可欠であります。休み方改革を進める中で、中小企業におけるワーク・ライフ・バランスの推進について県はどのように取り組んでいくのか質問しました。



詳細はこちらのQRコードを読み取り、議会記録映像よりご確認ください。

地域活動報告

逢妻地区 マレット ゴルフ大会

10月20日に逢妻地域で、第2回神谷杯マレットゴルフ大会が開催されました。神谷県議も一緒にプレーさせていただきました。



女性部・青年部 活動報告



神谷かずとし後援会 女性部・青年部の茶話会を10月28日の会長幹事長会議後に行いました。各地区の女性部・青年部の困りごとを県議に聴いていただく機会となりました。今後も女性部と共に青年部の活動を企画していきますので、皆様のご参加をお待ちしております。



特集

あいち 県民の日とは

明治5(1872)年11月27日に、当時の愛知県(改称前は、名古屋県)と額田県が合併し、「現在の愛知県」が誕生しました。令和4(2022)年に県政150周年を迎えたことを契機として、11月27日を「あいち県民の日」とする条例を定めました。

県の変遷	明治 4.7.14 (廃藩置県)	明治 4.11.15 (額田県設置)	明治 4.11.22 (名古屋県設置)	明治 5.4.2 (愛知県に改称)	明治 5.11.27 (合併)
尾張地域	名古屋県 犬山県		名古屋県 (知多郡を除く)	愛知県	愛知県
三河地域	岡崎県 西大平県 ほか	額田県 (知多郡を含む)			愛知県

※ <https://aichiday1127.jp/index.html> あいち県民の日HP

あいち ウィークとは

「あいち県民の日」を含む直前1週間(11月21日から27日まで)を「あいちウィーク」と定め、期間中、県の施設等が割引や無料で利用できたり、愛知県の魅力を発信するイベント等が県内各地で行われます。なお、この「あいちウィーク」は、「愛知県休み方改革プロジェクト」の一環として取り組むこととしています。また、県内の学校では、「あいちウィーク」期間中の1日を「県民の日学校ホリデー」に指定し、休業日とすることになりました。

曜日	火	水	木	金	土	日	月
日付	21	22	23 勤労感謝の日	24	25 あいちウィーク(7日間)	26	27 あいち県民の日

※ <https://www.aichi-yasumikata.jp> 愛知県休み方改革プロジェクト